

# Eブロック研修会が行われました

平成 29 年 9 月 16 日

川西中学校 体育館



今年の研修会は「これき ひょうしぎの会」のリーダーをされている「紙しばいのせっちゃんおばちゃん」こと津田 節江先生をお招きして、「ねこ はしる」という紙芝居の実演と「子育ては失敗してあたりまえ」という演題で講演会をしていただきました。

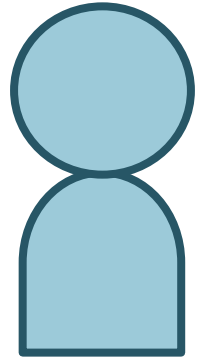
参加者のみなさんにご感想をいただきました。



今回のEブロック研修会、津田節江氏を迎え、紙芝居と、「子育ては失敗してあたりまえ」をご講演いただきました。

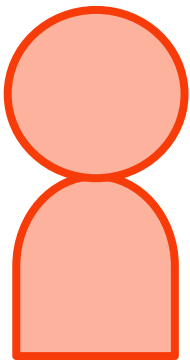
大人が考えるより、子供たちは何も言葉を発しなくても親のことをちゃんと見ていて、親が思うより繊細だ！という事でした。

被災地を紙芝居で元気にしようと訪れた時のお話では、何度か目頭が熱くなる内容もあり、改めて親としての行動を見つめなおすいい機会にもなりました。



中学校（父親）

「ねこ はしる」の気持ちのこもった読み聞かせと、子ども達への熱い気持ちが伝わってくるお話を聞かせていただき、私自身も生徒たちが自信を持てるようにサポートしていきたいと感じました。  
素敵なお講演ありがとうございました。

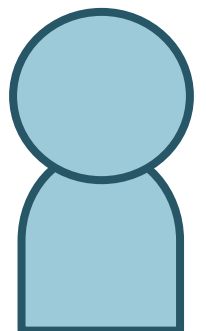


中学校（女性教員）

子供たちとの色々な経験を通したお話しは、とても身近なものに感じられ興味深くお話を聞くことができよかったなと思います。

子供たちは、大人の言動をしっかり見ていて、そこから何かを感じ取りながら成長しているんだということを改めて感じさせられました。

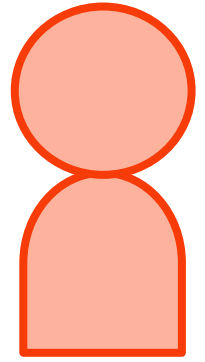
子育ては、非常に難しいものですが、今回のお話しを参考にして失敗を恐れずに子育てに励んでいきたいなと思います。



小学校（父親）

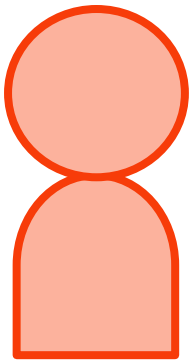


紙しばいを大人になってから見たのは、久しぶりでしたが、せっちゃん先生の語りと物語に引きこまれてしまいました。  
せっちゃん先生の、子供の父親を立てないとダメという言葉が強く残っています。  
母親として、家族の中心に父親の存在を感じられるように子供たちと接していきたいと思います。



小学校（母親）

冒頭、津田先生の素晴らしい紙芝居に引き込まれました。  
また、先生のお話から、子供は親をよく見ているんだな、と改めて感じました。  
子供に対する態度や接し方のヒントをたくさんいただいたので、是非実践していきたいです。



小学校（母親）

津田先生、本当にありがとうございました。